道場通信

−解脱会太陽精神碑−

かけはし

第１９５号

令和６年１月３０日発行

解脱錬心館

令和６年新年祈願祭・伝統の寒稽古完遂！

剛　魂　健を誓う！

― 新年祈願祭 ―

１月７日（日）に解脱会御霊地の天神地祇太神社殿に於て、先生方をはじめ少年部・一般部門下生並びに保護者の参加のもと、令和６年新年祈願祭が執り行われました。参加者は、寒さをこらえつつ声高らかに道場訓を奉唱し自らの心を引き締め、より一層の努力精進を誓い、更にそれぞれが明日からの寒稽古完遂を祈願致しました。その後、道場に戻り初振りを行い、田中館長から今年一年への大切な心構えのお言葉を頂き、最後は一般部の初稽古、鏡開きとして美味しいお汁粉を頂き滞りなく終了しました。

― 寒稽古 ―

１月８日（月・祝）～１２日（金）の夕刻に３部門に分かれて、恒例の寒稽古が実施されました。少年部の稽古は、徹底した基本を一つ一つ丁寧に確認しながら、厳しい稽古を通して毎日「自己認識・自己反省」を重ねていくことの大切さを学びました。更に一般部においても、館長先生のご指導のもと今年一年の土台作りとなるように前半は基本稽古、それをもとに後半は相互の地稽古で爽やかな汗を流しました。今年も各学年、各世代で目標を持ち、自分自身と毎日向き合いながら気力、体力を養い、充実した寒行となりました。これも偏に先生方は勿論の事、保護者や家族の支えのお蔭であり、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。門下生諸君には、今回の経験を活かし今年一年の稽古、そして生活に役立てて欲しいと願います。

行　事　予　定

《2月》

○　館の行事

※稽古活動休み　１７日（土）大会行事の為
２３日（金・祝日）祝日の為
２４日（土）受け入れ行事の為

○　大会・審査会

３日（土）	段位審査会（七段・福岡）
４日（日）	段位審査会（六段・福岡）
８日（木）	埼剣連月例稽古会（一般・上尾）
１７日（土）	第６８回埼玉県大会（一般・上尾）
１７日（土）	段位審査会（七段・長野）
１８日（日）	段位審査会（六段・長野）
２３日（金・祝）	全日本都道府県対抗剣道優勝大会予選会（一般・上尾）
２４日（土）	称号推薦認定会（一般・上尾）
２５日（日）	段位審査会（初段～三段・上尾）
２５日（日）	剣道体験教室（１４時～１４時３０分）

○　受入行事

２４日（土）～２５日（日）　剣道研究会（全日本剣道連盟）

《3月》

○　館の行事

※現在新規入門生（第５６期生）受付中　１０時～１７時（月曜日休館）

１日（金）　昇級審査会（年長～小学生）
※詳細は2月に実施要綱を配布しますのでご確認下さい

１０日（日）　創立５２周年記念館内大会（記念式典・大将交代式・学年別試合・卒業生壮行）
※詳細は2月に実施要綱を配布しますのでご確認下さい

※稽古休み　３月　９日（土）館内大会準備の為
３月２０日（水・祝）祝日の為
３月２８日（木）～4月6日（土）まで春休み

○　大会・審査会

７日（木）	埼剣連月例稽古会（上尾）
１０日（日）	段位審査会（四、五段・吉見）
１６日（土）	六段・七段・八段受審者講習会（一般・上尾）
３１日（日）	全国選抜少年剣道錬成大会（小学代表・茨城）

剣道体験教室開催！（全日程１４時００分～１４時３０分）
３月　２日（土）・３月　３日（日）・３月１６日（土）・３月１７日（日）
３月２３日（土）・３月２４日（日）・３月３０日（土）・３月３１日（日）
※皆さんの口コミで門下生拡大にご協力をお願いします

《4月》

○　館の行事

１２日（金）	第５６期生・稽古開始（初心者クラス１６時～）
２０日（土）	後援会通常総会（１０時３０分～・対象・正会員）

※稽古休み　3月２８日（木）～4月6日（土）まで春休み

○　大会・審査会

７日（日）	全国健康福祉祭剣道交流大会予選会（午前・上尾）
７日（日）	全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会予選会（午後・上尾）
１３日（土）	剣道伝達講習会（上尾）
１８日（木）	女子剣道講習会（上尾）
２１日（日）	地区講習会（一般・朝霞）
２９日（月・祝）	全日本都道府県対抗剣道優勝大会（大阪）
２９日（月・祝）	六段審査会（京都）
３０日（火）	七段審査会（京都）

年　頭　に　あ　た　り

令和６年１月吉日
館長　田中　宏明

新年明けましておめでとうございます。

門下生の皆さんには、家族揃って健やかに令和６年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

元旦は、少し風がありましたが雲一つない素晴らしい好天に恵まれました。門下生の皆さんが、この澄み切った青空のようにどこまでも高く大きく成長して欲しいと願っていた矢先、能登半島地震が発生して今尚、大変な状況にあります。被災地のことを思うと胸が痛みますが、今は只々、お亡くなりになった皆様のご冥福をお祈り申し上げますと共に被災された皆さんの日常が一日でも早く取り戻されますよう心から願うものであります。そういう中にあって、錬心館では１月７日（日）に恒例の新年祈願祭並びに稽古始めが、門下生を始め関係者多数の参加を得て、それぞれの一年に向けての思いを胸に厳粛に執り行われましたこと誠に有難く心より感謝申し上げる次第であります。

さて、錬心館は今年も日本一の道場を目指し、門下生と先生方並びに門下生と保護者の皆さん、この二つの「師弟同行」をもって共々に努力をしていきたいと思います。そしてこの「師弟同行」の精神を基礎として子供達を中心に指導者と保護者がしっかりと信頼関係を構築し、その中で、子供達には真直ぐに伸び伸びと自信を持って勉強に剣道に精進して頂きたいと心から願うものです。しかし、残念ながら順風満帆とはいかないのが現実です。今年も辛いこと、悔しいこと、思うようにいかないことが多い一年となると思いますが、その思うようにいかない時期が、実は自らが一番大きく変わって成長できる何よりも貴重な機会（チャンス）であるということを心に留めておいて頂けると大変有難く思います。

そうした中で、最近思うことは理性と威厳を保ちながら、本気で叱れる大人が少なくなってきたということです。振り返ると、いつの頃からか叱るのではなく褒めて伸ばす、これまでの詰め込み教育から自ら主体性をもって学ぶというようなゆとり教育が主流となり、今はまたもとに戻りましたが学力よりも個性を伸ばす教育が提唱され、そして現在では、ハラスメントが厳しく指摘されるような時代になりました。当然、誰もが叱られるより褒められた方が、厳しいより優しい方が嬉しいに決まっています。更に、ハラスメントを過剰に意識し過ぎると、その言葉だけが一人歩きしてお互いの信頼関係が構築できなくなってしまいます。叱ることが最高の教育などとは決して思っていませんが、褒めることと同様に叱ることも大切です。叱るべき時に叱れない大人では子供を駄目にしてしまいます。更に、誤解を恐れずに言えば、子供を守るとか、子供に寄り添う、子供の眼の高さに合わせて、というような耳に心地よい言葉も時によっては必要ですが、決して惑わされることなく大人が毅然とした態度で子供達に接することが肝要です。そして、褒めること、叱ること以上に私達大人が自覚しておくべきことは、子供達は常に一番近くにいる大人の存在によって自らの人格を形成していくということです。大人の思いが、そのまま子供の言葉や行動に現われるということも忘れてはいけません。だからこそ、改めて襟を正し「師弟同行」の精神で、大人としての真摯な努力を積み重ねていくことが私達に与えられた責務であり、自他の幸せに繋がる一筋の道であると信じるものです。「釈迦に説法」大変生意気なことを申し上げましたが、今年一年、子供達が厳しい剣の修行を通して、たとえ思うようにいかないことがあっても常に正しく自己と向き合い、その中から克己心を養い、大自然の大木のように大きく逞しく成長してくれることを切に願うものであります。

末尾となりましたが、後援会を始め、ＯＢ会並びに関係各位に対し、本年も更にご理解とご協力をお願い申し上げると共に、皆さまの、ご健康とご多幸を祈念申し上げ年頭のご挨拶と致します。

☆寒　稽　古　ス　ナ　ッ　プ　特　集

（写っていない門下生ごめんね！）

～ お 知 ら せ ～

◎日本剣道少年団研修会体験実践発表会関東大会

中学生の部　優秀賞　岡谷　瑚太郎（中３）

1月14日（日）に第４６回日本剣道少年団研修会体験実践発表会関東大会が解脱会研修センターを会場に開催され、中学生の部で埼玉県代表として岡谷瑚太郎（中3）が出場し優秀賞を収めました。

◎蔵の街剣志会創立３５周年記念 東日本選抜少年剣道大会（１２月・栃木）

高学年団体　準優勝　岡谷・浅野・石井楷・関根・石井明

◎上の台剣友会創立４０周年記念剣道大会（１２月・千葉）

小学生混成団体

第３位　関根・清水・小林・岡谷・石井楷・石井明

ＯＢ稽古会

１２月２９日（金）にＯＢ稽古会を開催致しました。強化選手の合宿最終日に実施し、ＯＢが元立ちをし後輩達を鍛えてくれました。ＯＢ稽古では、久しぶりの再会で和気藹々と共に汗を流し、一段と絆が深まる会となりました。また、皆で稽古しましょう！

◎彩心杯争奪剣道大会（１２月・深谷）

中学女子団体　優　勝

田中・小林

斉藤・浅野・関根

中学男子団体　準優勝

吉田・浅野・中尾・渡邊

野澤・木場

―― 編 集 後 記

今年も宜しくおねがいします！２月から５６期生の入門受付が始まり、是非みなさんの口コミで門下生拡大にご協力をお願い致します。（Ｙ）